



フォルクスワーゲン ジャパン 新ブランド ディレクター就任

フォルクスワーゲン グループ ジャパン 株式会社(代表取締役: マティアス シェーパース、本社: 愛知県豊橋市、略称: VGJ)は、2025 年 11 月 1 日付でマーティン ザーゲ(47)がフォルクスワーゲン ジャパンのブランド ディレクターに就任することを発表します。

マーティン ザーゲはドイツ国籍を有し、ゲオルク・アウグスト大学において経営学の学位を取得後、2004 年にフォルクスワーゲン本社の国際研究生プログラムに参加。2005 年にフォルクスワーゲン本社に入社し、キャリアをスタートさせました。ドイツ国内の販売計画やセールス&マーケティング部門での経験を経て、2011 年から 2016 年にドイツ国内の製品マーケティング責任者、2016 年から 2019 年には、セールス&マーケティング コンパクト カーライン製品管理責任者を務めました。2019 年から 2022 年には、中国の合併会社「一汽フォルクスワーゲン」においてマーケティング&ユーザーオペレーション担当シニアバイスプレジデントとして責務を果たしました。2022 年から2023 年には、ドイツ国内のフォルクスワーゲン乗用車ブランドセールス責任者、2023 年以降は全世界のフォルクスワーゲンモデルにおける価格戦略計画責任者を引き継ぐなど、20 年以上にわたりフォルクスワーゲンのビジネスに従事してきました。

フォルクワーゲン 新ブランドディレクター マーティン ザーゲのコメント:

「フォルクスワーゲンにとって重要な日本市場におけるブランドディレクターに就任することをうれしく、誇りに思っています。これから、責任ある立場でブランドを築いていくことを楽しみにしています。」

